

三芳放課後子ども教室【西条市】

～地域の子どもは地域で育てる～

◆活動の目的・理念

- 安心・安全な子どもの活動拠点(居場所)を設ける。
- 地域住民と連携し、子どもたちにスポーツ・文化芸術活動等、地域住民との交流の機会を提供する。
- 子どもたちが地域の中で心豊かに健やかに成長できる環境づくりを推進する。

活動場所	三芳小学校 三芳公民館		対象学校区名	三芳小学校				子どもの平均 参加人数	7 人/日			
開催日数 曜日・時間	平日(授業日)	6 日	月・水		15 : 10 ~ 16 : 10		児童クラブ との連携	一体型 三芳児童クラブ				
	土・日・休業日等	16 日	夏季休業中の月～金		9 : 30 ~ 11 : 30							
活動のべ日数 22 日	学習 活動	0 日	スポー ツ	12 日	文化 芸術	3 日	体験 活動	7 日	交流 活動	0 日	その他	0 日
協働活動支援員のべ 人数 21 人		0 人		12 人		3 人		6 人		0 人		0 人
協働活動サポー ターのべ人数	51 人		PTA役員、民生主任児童委員、 教員OB、公民館利用者			ボランティア のべ人数		61 人		PTA、公民館利用者		
参加者募集	三芳小学校を通じてチラシを配布			参加費用	原則無料		連携・協力 機関・団体	三芳小PTA、三芳公民館、三芳児童 クラブ、公民館利用サークル・団体				

取組の概要

＜主な取組内容＞

● 地域の先生に学び、「好き」「得意」を見つけよう

卓 球:サーブ・レシーブ等の基礎練習、ミニゲーム
和太鼓:リズム練習等の体験
工 作:クラフト細工でペン立て作り
ゲーム:囲碁ボールやモルック体験
空 手:空手の基本形の練習、実践
書 道:書道コンクール課題の作品作り
料 理:郷土料理作り
プログラミング:プログラミングの基礎体験
野外体験:火起こし体験、空き缶を使った調理

公民館サークル利用者や教員OB等に講師を依頼し、活動している。幅広い体験活動を通じて、児童が自分の得意なことや好きなことを見つけることができる機会にしたいと考えている。

児童の感想

- ・地域の人に「うまい」などと褒められると嬉しい。もっと頑張ろうという気持ちになる。
- ・プログラミングや野外体験など、普段できない体験ができるのが良い。

	時間帯	活動内容
月	16:00～17:00	和太鼓教室
水	15:10～16:10	空手教室、ゲーム教室
土	9:30～11:30	卓球教室、野外体験教室
夏季	9:00～12:00	書道教室
夏季	10:00～12:00	工作教室、料理教室
夏季	13:00～15:00	プログラミング教室



(卓球の技を磨くだけでなく、ルール等も学ぶ。)

＜特色ある取組＞

● 地元産米を使った郷土料理を教わろう

前年度に実施した児童・保護者へのアンケート結果を踏まえ、家庭で作る機会の少ない郷土料理の講座を開催。JA女性部と一緒に、東予地方の郷土料理「押し寿司」を作った。なるべく子どもたち自身で活動できるように大人は子どものサポートに徹するようにした。また、調理時の事故等を防ぐため、子どもたちを注意深く見守った。



(押し寿司以外にも、数品の料理に挑戦。)

事業を実施して

【成果】

- コロナ禍で中断していた教室等を再開し、教室内容の充実が図れた。
- 放課後子ども教室を通して地域住民と関わる機会を提供することにより、学校や家庭以外の児童の居場所づくりや見守りにもつながっている。

【課題】

- 協働活動支援員、協働活動サポーター、ボランティア等の後継者を育成していく必要がある。
- 学年によって、参加率にばらつきがある。
- 地域主体での運営を行うという当初の目標に到達できていない。